

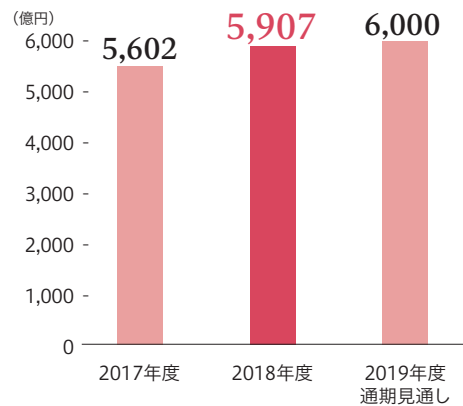
# 業績ハイライト (国際会計基準)

2018年度業績	当期純利益 <sup>※1</sup> <b>5,907</b> 億円	年間配当 配当金 <b>125</b> 円
2019年度 通期見通し	当期純利益 <b>6,000</b> 億円	年間配当 配当金 <b>125</b> 円

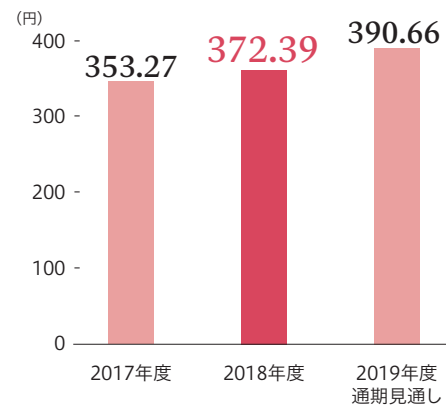
## その他の指標・数字

	収益 <sup>※2</sup>	総資産	資本 <sup>※3</sup>	ROE <sup>※4</sup>
2017年度	<b>75,674</b> 億円	<b>160,370</b> 億円	<b>53,324</b> 億円	<b>10.9</b> %
2018年度	<b>161,038</b> 億円	<b>165,328</b> 億円	<b>56,962</b> 億円	<b>10.7</b> %

## 当期純利益



## 1株当たり当期純利益<sup>※5</sup>

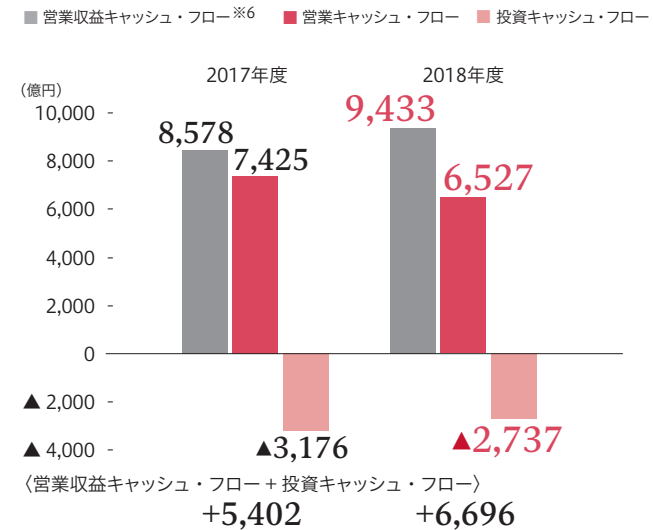


※1 「当期純利益」は、「非支配持分を除く、当社の所有者に帰属する当期純利益」を表しています。

※2 2018年度よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる利益」を適用した結果、財又はサービスの提供に関連するリスクは限定的ではあるものの、当該財又はサービスに対する支配を顧客へ移転する前に連結会社が有する取引については、総額表示されることとなったため、従前の会計基準を適用した場合と比較し、当年度における連結損益計算書の「収益」及び「原価」がそれぞれ8.2兆円増加しています。「当期純利益」を含む当年度の連結財務諸表のその他の項目に重要な影響はありません。

※3 「資本」は、資本合計のうち、「非支配持分を除く、当社の所有者に帰属する持分」を表しています。

## キャッシュ・フロー 営業収益キャッシュ・フローは、2016年度から3年間の累計で約2.5兆円に



### 2018年度投資キャッシュ・フローの内訳

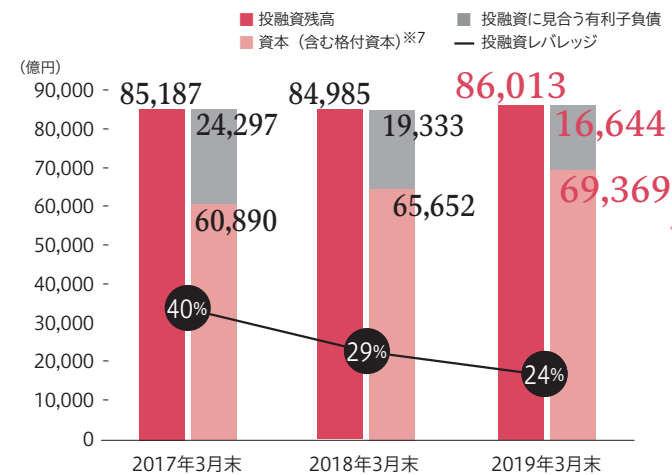
#### 主な新規・更新投資

- 銅事業(金属グループ)
- コンビニエンスストア事業(生活産業グループ)
- シェールガス関連事業(エネルギー事業グループ)
- 自動車用タイヤ事業(生活産業グループ)
- 豪州石炭事業(金属グループ)
- 海外電力事業(地球環境・インフラ事業グループ)
- 不動産関連事業(新産業金融事業グループ)

#### 主な売却及び回収

- 上場有価証券(生活産業グループ・その他)
- 豪州石炭事業(金属グループ)
- 航空機リース事業(新産業金融事業グループ)
- シェールガス関連事業(エネルギー事業グループ)
- 船舶事業(機械グループ)
- 不動産関連事業(新産業金融事業グループ)
- 定期預金(その他)

## 投融資レバレッジ 2019年3月末は、2018年3月末から5ポイント改善の24%



### 投融資レバレッジ

財務健全性と資本配分の基礎指標として、「投融資レバレッジ」を設定し、適正水準を25～35%とします。なお、投融資レバレッジとは、当社の投融資残高に対する資本と有利子負債の関係を示したもので、左図「投融資に見合う有利子負債」÷「資本(含む格付資本)」(%)で計算しています。

※4 ROE (Return on Equity) : 資本に対する当期純利益の割合。資本利益率。

※5 1株当たり当期純利益は、当期純利益を発行済株式総数(自己株式及び潜在株式は含まない)で除したものです。

※6 営業収益キャッシュ・フローは、資産負債の増減の影響を控除した営業キャッシュ・フローです。

(連結純利益(非支配持分を含む) - 減価償却費 - 投資活動関連損益 - 未配当の持分法損益 - 貸倒費用等 - 繰延税金)

※7 資本(含む格付資本)は、非支配持分を含む資本にハイブリッド社債・ローンによる調達額の50%を合算したものです。

